

2024年8月27日

東日本電信電話株式会社 埼玉南支店

## 高校生が社会課題解決アイデアやビジネスを考える 「近未来ハイスクール『水辺の科学と学習』」が越谷レイクタウンで開催！ ～NTT東日本は“災害時に水を浄化する仕組み”を講義・実演～

東日本電信電話株式会社 埼玉南支店（支店長：霜鳥 正隆、以下「NTT東日本」）は、越谷レイクタウンにて8月25日（日）、埼玉県などが主催するワークショップ「近未来ハイスクール 水辺の科学と学習※1」の第二回「水辺の学習～生物多様性と企業活動」において、持続可能なビジネスを考えるための「生物多様性や環境についての講座」に登壇し、水を浄化するデモンストレーションや講義を行いました。ワークショップでは、参加した高校生が、各分野のプロからの講義やアドバイスや水辺での体験などを基に、様々な事業化アイデアを考えました。

※1：「水辺の科学と学習」ワークショップ：

（主催）埼玉県／埼玉版 SDGs 官民連携プラットフォーム水辺空間の持続可能な利活用及び環境課題解決に向けた部会  
（概要）[https://www.kinmirai.co/2024/06/202407-gakusyu\\_kagaku/](https://www.kinmirai.co/2024/06/202407-gakusyu_kagaku/)

<当日の様子>



水浄化のデモンストレーションで、浄化の仕組みや浄化状況データの遠隔把握・活用の説明を行いました



Waqua社の浄水システムと浄水前後の水の比較（左が浄水前、右が浄水後）



水の浄化の活用について講義や質疑応答を行いました



その他：FOMM社の水に浮くEVカー乗車体験や、水面に浮く畑に空心菜の種を植える体験、事業アイデアの発表など

## 1. 背景・目的

年間 5000 万人が訪れる大型ショッピングセンターや、近くには大相模調節池<sup>※2</sup>と芝生の公園があり、防災とまちづくりを目指してつくられた越谷レイクタウンには、「水害を守る大型の調節池」「水辺に集まる多様な生物」「駅から近い水辺」「訪れる人が多い SC」「住民が増え続けているニュータウン」といった特徴・強みがあると同時に地域課題も抱えています。

これら地域の課題解決と水辺空間の持続可能な利活用を目的に、各分野のプロが実業から得た様々なヒントから、水の浄化や、生物多様性、エネルギー、地域コミュニティなど各自で関心のあるテーマを見つけだし、解決にいたるまでのアイデアやその事業化について考えるワークショップが開催されました。

ワークショップでは「水」「環境」についての多様な知識を得た上で、水辺の問いを考えるための「生物多様性や環境について考える講座」が行われ、災害時に通信を守る使命を持つインフラ事業者である NTT 東日本は、災害現場での通信インフラ復旧時の生活用水確保に濾過装置を活用した浄水経験をもとに、株式会社 Waqua<sup>※3</sup> の濾過装置を活用した水を浄化するデモンストレーションに加え、その浄化状況をデジタルに把握し、災害時の意思決定に活かす仕組みについて講義を行いました。

※2：大相模調節池 <https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/195273/10oosagami.pdf>

※3：株式会社 Waqua <https://waqua.com/>

## 2. ワークショップ概要

名称：近未来ハイスクール「水辺の科学と学習」第二回

テーマ：「水辺の学習～生物多様性と企業活動」

日時：8月25日（日）10:30-16:00

会場：水辺のまちづくり館大会議室（越谷市レイクタウン4丁目1-4）

参加者：本テーマに関心のある高校生7名

構成：

- 発表のためのショート動画づくり講座・屋外撮影・体験活動  
（緊急時に水面走行可能な EV カーの乗車体験や水に浮く畑への植ええなど）
- 生物多様性や環境について考える講座  
**NTT 東日本の講義：災害時に水を浄化する仕組みと活用**  
その他講義：環境省自然環境計画課生物多様性主流化室／野村総合研究所／エンジニア・起業家
- 「レイクタウンで事業」を考えるワークショップ・発表

主催：埼玉県／埼玉版 SDGs 官民連携プラットフォーム水辺空間の持続可能な利活用及び境課題解決に向けた部会

企画・運営：一般社団法人近未来ハイスクール 協力：レイクアンドピース株式会社

## 3. 参加者の感想

- ・ 専門家の大人たちの分かりやすい説明で、知見や考え方の幅を広げることができた。
- ・ 浄水システムは災害用以外にも、足湯の循環に活用という面白いアイデアや、農家での利用も多いなど意外な利用用途も聞くことができ、自分の探究に役立った。